

INTER COOLER **Standard Edition** **SE**

“BLITZ” means the ability to progress, every performance parameter of the motor-car. Established in 1980 “BLITZ” has developed and evolved automotive.

取 付 説 明 書

LEGACY
BH5/BE5

BLITZ

この度は弊社製品を御買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

お願い！！

- この取り扱い説明書には製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。よくお読みになって、正しくご使用下さい。
- 本書は、いつでも取り出して読めるように車内に大切に保管しておいて下さい。

装着車輛可能車輛と製品の仕様

- 車名：SUBARU LEGACY
- 型式：BH5/BE5
- エンジン：EJ20
- 年式：1998年06月～
- 製品名称：INTER COOLER Standard Edition
- 製品番号：23112

製品についてのご相談先

製品についてのお問い合わせ連絡は、お電話またはFAXにて下記宛にお願いします。

- 連絡先：(株)プリッツ TEL：0422-60-2277
- 住所：東京都西東京市新町4-7-6 FAX：0422-60-0066

はじめに確認して下さい！

- この製品は、表記リストの部品及び付属品で構成されています。不足品や不具合のある場合は販売店または弊社までご連絡下さい。
- 本製品を装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えると装着不良で空気漏れや故障の原因になる場合がありますので十分に注意して下さい。

重要事項の確認

- 本製品はノーマル車輛を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングKIT、ブローオフバルブ、オイルクーラー等）を装着されていたり、事故歴のある車輛の場合は本KITの装着ができない場合があります。
- 本製品を装着するにはバンパー等の加工作業が必要です。また、加工の際には必ず保護メガネ・軍手等の保護具を使用して安全に作業をおこなってください。
- 純正のフォグランプは年式/形状により装着不可となる場合があります。予めご了承ください。
- 本製品の装着には弊社SUSPOWER AIR CLEANERが必要です。
- C,D型の車両はA,B型のフロントバンパービームに交換（無加工）する事をお奨めします。

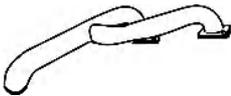
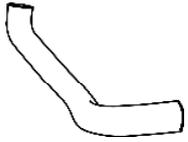
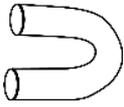
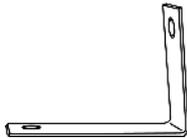
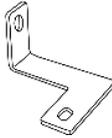
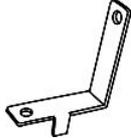
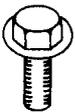
※純正品番 57711AE000 定価¥13,000

- 本製品の装着には、専門知識と加工技術、及び特殊工具が必要です。
- 本製品を装着すると、車輛によりブースト圧の調整及び燃料セッティングが必要になる場合があります。
- 作業中に車が動きだしたりしない様に平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停止させて下さい。また、エンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業はメーカーの発行する整備手順要領書を基本におこなってください。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。
- 一般公道での走行は、道路運送車輛法を守って走行して下さい。

取り付け作業の方へ注意

- 品質には万全を期しております、KIT内アルミパイピングの中にバフ等の研磨剤が付着している事が稀にあります。パイプ取り付けの際には、事前に点検・洗浄を行って下さい。

■パーツリスト■

インタークーラーASSY		インテークパイプNo.1		インテークパイプNo.2		インテークパイプNo.3	
	1		1		1		1
インテークパイプNo.4		インテークパイプNo.5		インテークパイプNo.6		インテークパイプNo.7	
	1		1		1		1
異型ホースφ50-φ60		シリコンホースφ50		シリコンホースφ60		シリコンホースφ60-φ70	
	1		1		4		3
ブラケットA		ブラケットB		ブラケットC		リザーバタンクブラケット	
	2		1		1		1
リザーバタンク		クランプφ50用		クランプφ60用		クランプφ70用	
	1		3		12		3
ボルトM8×12		ボルトM8×20		ボルトM8×16		ボルトM6×16	
	3		6		4		1
ナットM6		ナットM8					
	1		8				

□組み付け作業手順□

■作業の方へお願い！

- 作業が終了しましたら、本取扱説明書は、必ずお客様に返却して下さい。

■作業に取りかかる前に、必ず下記の点を点検して下さい。

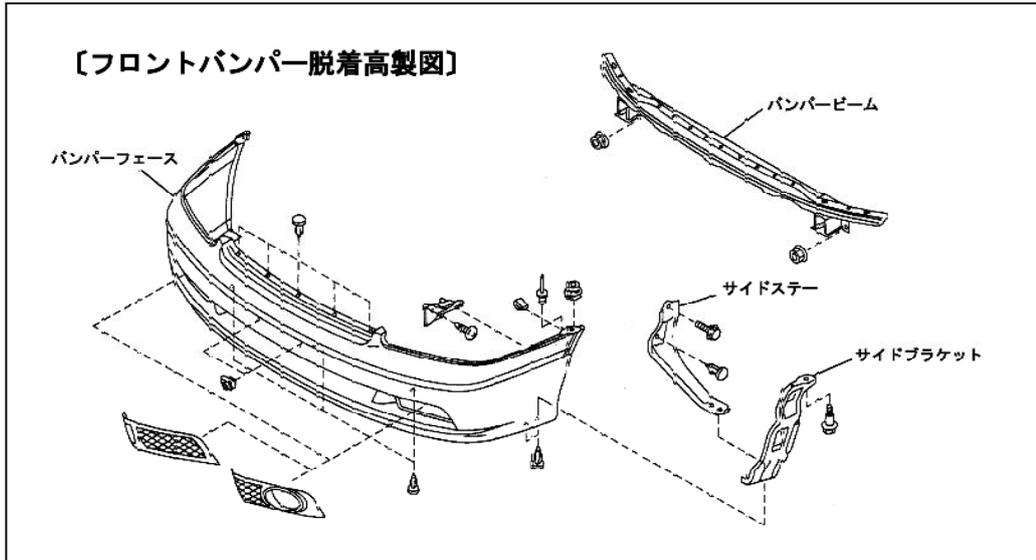
- 純正のホースやバンド等の部品に、変形、割れ、ひび等の劣化が生じていたら、純正品の新品に交換して下さい。
- 再使用する純正のガスケット類も、十分に点検して、不具合のある場合は純正品の新品に交換して下さい。

警告 作業中の怪我・火傷

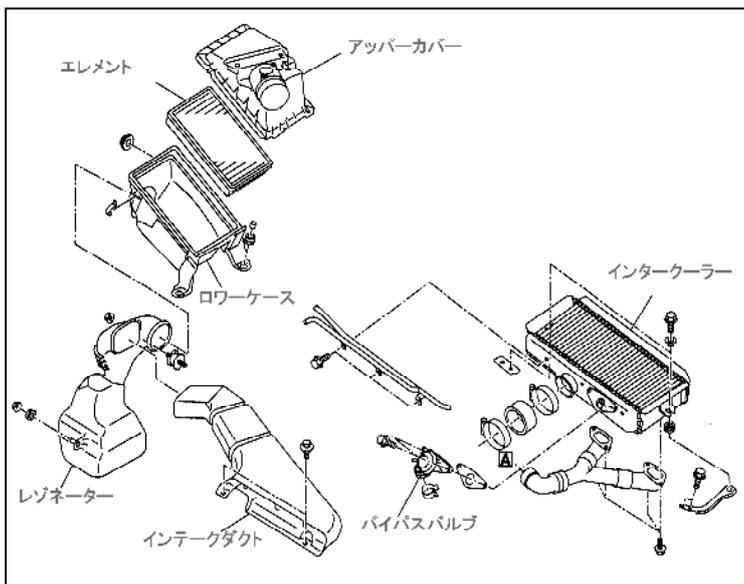
- 装着作業は専門の整備工場などに依頼して下さい。

★本文中の純正品とは、自動車メーカーの標準装着品の意味です。

■ノーマルパーツの取り外し■

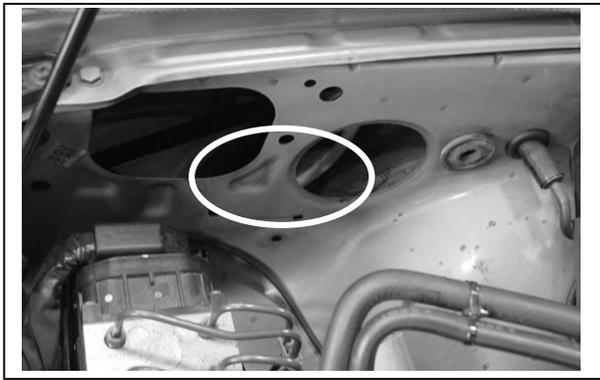


1. バッテリーを車両より取り外します。
 2. 車両をリフトアップし、グリルを取り外します。
 3. フォグランプのコネクタを分離します。
 4. バンパーサイド上端面のボルト（左右1個ずつ）を取り外します。
 5. バンパーサイド下端面の取り付けビス（左右2個ずつ）を取り外します。
 6. バンパー下部内側とラジエターロアフレームとの取り付けクリップ（3個）を外します。
 7. バンパー上面のクリップ（5個）を取り外します。
- 注意 ボルト、クリップ類は再使用します。紛失しないように注意してください。



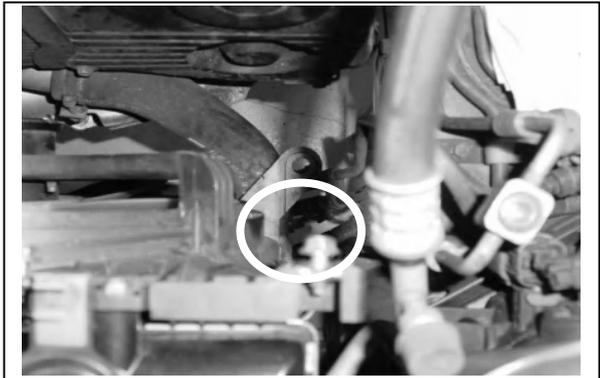
8. 純正クリーナーケース、レゾネーターを取り外します。
9. インタークーラーを取り外します。

注意 バイパスバルブはキット付属のインテークパイプに取り付けます。



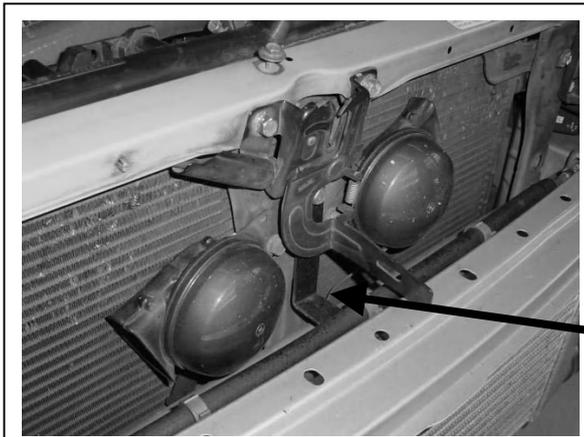
1. 図中○部の右フェンダー部をφ50インテークパイプが通る様にカット加工してください。

※加工時は、保護メガネ・マスク・軍手等を着用して、安全に作業して下さい。
 ※加工後は塗装を施し錆びの防止に努めて下さい。



2. 純正リザーバタンクを取り外し図中○部（純正リザーバーを支えているブラケット）をカット加工して下さい。インテークパイプに干渉します。

※加工時は、保護メガネ・マスク・軍手等を着用して、安全に作業して下さい。
 ※加工後は塗装を施し錆びの防止に努めて下さい。

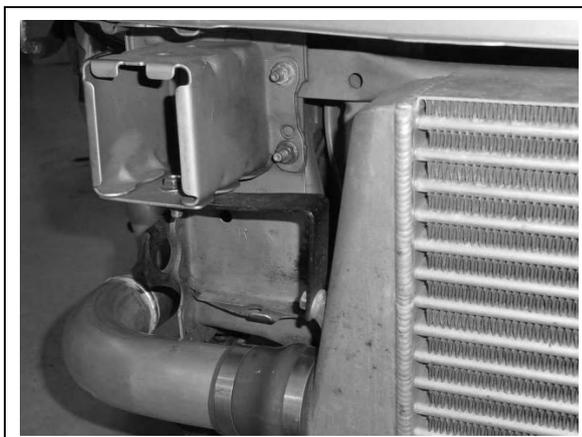


3. ブラケットを使用して、インタークーラーASSYを取り付けて下さい。（付属のボルト、ナットを使用して下さい）。

※インタークーラーASSYは正面から見てBLITZのロゴが逆になるように取り付けてください。

ボルトはM8×12を使用して下さい。
 車輛側は純正ボルトを使用

ブラケットUPR：90度のL型ステー
 短い方がI/C側です。

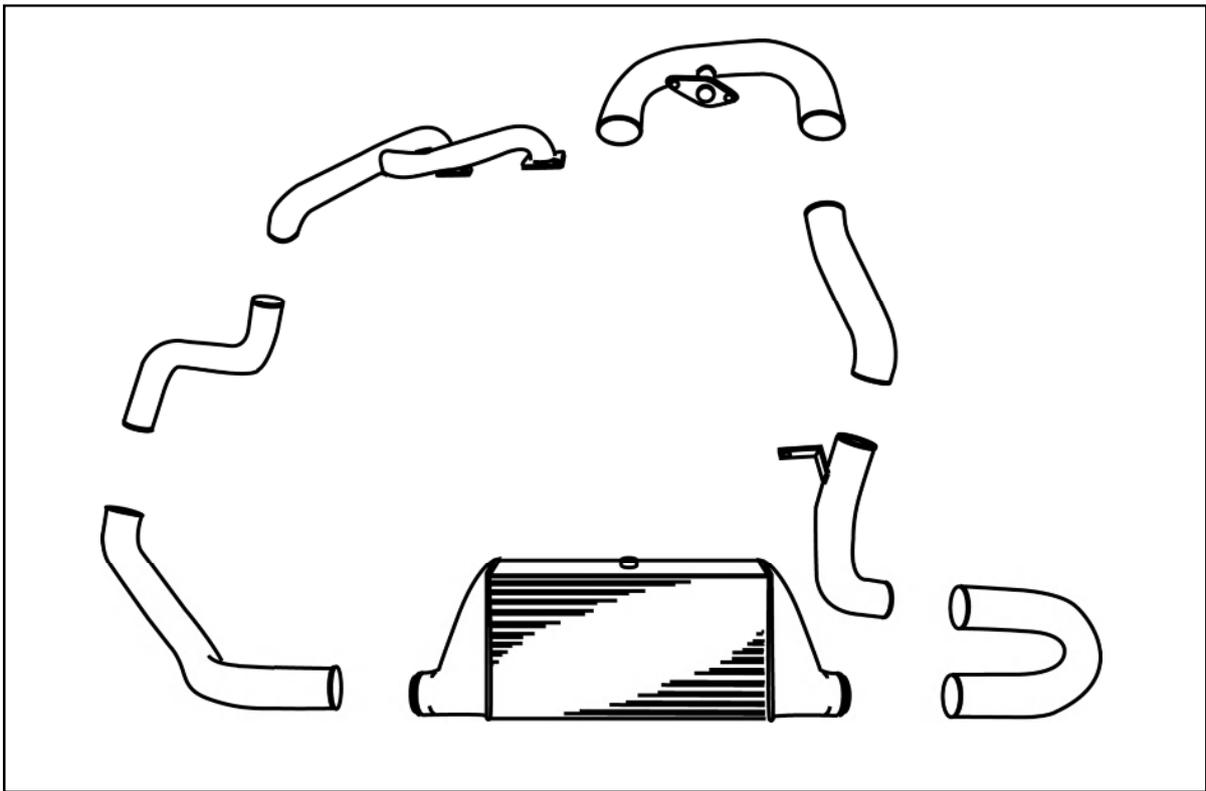


サイドブラケットRH取り付け
 付属ボルトM8×12、M8×16を使用して固定して下さい。
 図は右側ですが左側も同様に固定して下さい。

※インタークーラーが水平になるよう調整し、ボディの各部に干渉しないか確認して固定して下さい。

4. 付属のパイプNo.1～No.7、各サイズのクランプおよびシリコンホースを使用して、図のように配管して下さい。
 ※パイプにはNo.と方向（ターボチャージャー→スロットル）が記されたステッカーが貼ってあります。
 ※各パイプがボディ等に干渉しないよう、調整して下さい。

※ホコリや異物が入らないように気を付けて下さい。



※純正 G/K と付属のボルト M8×20、ナット M8 を使用し、パイプNo.1 を図のように取り付けて下さい。



※付属のブラケットCをボルト M8×16 でエンジン側に仮固定し、全体のクリアランスを調整後最後に本締めして下さい。

→ブラケットC：パイプNo.1の各部へのクリアランスに注意して最後に本締めして下さい。

パイプNo.2



- ※ハーネス類、ポディーとの干渉に注意してください。
- ※同時にエアクリーナーも仮固定し干渉しないように仮組みして下さい。
- ※純正のクリーナーケースは装着できません。ブリッツ製エアクリーナーの装着をお薦めします。

パイプNo.3



- ※フェンダーとのクリアランスに注意。

パイプNo.4



- ※車輛側とのクリアランスに注意してください。

パイプNo.4-2



- ※図中○部のエンジンアンダーカバーに干渉する部分をカットして取り付けて下さい。

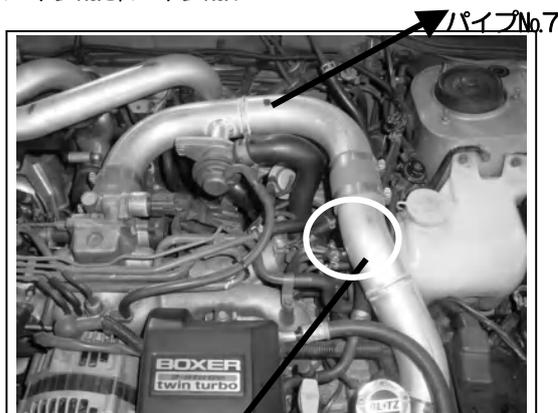
パイプNo.5



エアコンホース

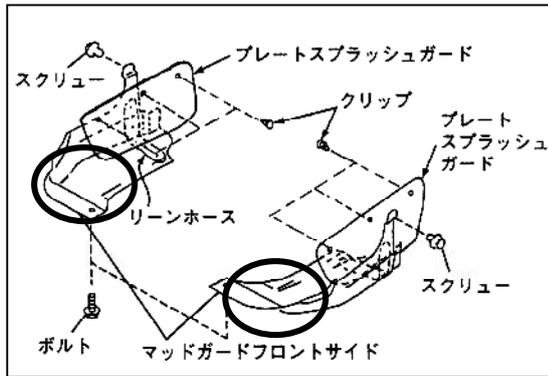
- ※パワステパイプとのクリアランスに注意し、エンジンフロントカバーの固定ボルトで共締めして下さい。
- ※パワステパイプとのクリアランスに注意し、エアコンホースを上方へ持ち上げてパイプが通るクリアランスを確保して下さい。
- ※バッテリーは可能な限り左フェンダー側へ寄せて固定しパイプとの干渉を防いで下さい。

パイプNo.6/パイプNo.7



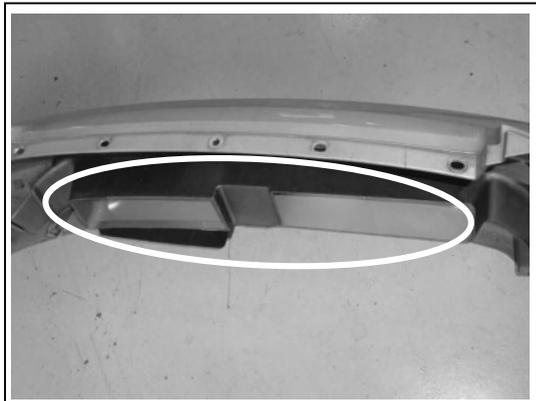
パイプNo.6

- ※図中○部の燃料ホースを下方へ押し下げて下さい。フューエルパイプを若干曲げ加工するとスムーズにパイプ下を通ります。
- ※パイプNo.7をスロットルとNo.6に接続した後に純正のリサキュレーションバルブを付属のボルトM8×20、M8ナットを使用して取り付けして下さい。



5. 左右フロントマッドガードを、インテークパイプNo.3、No.4が通るように図の丸部をカット加工して下さい。

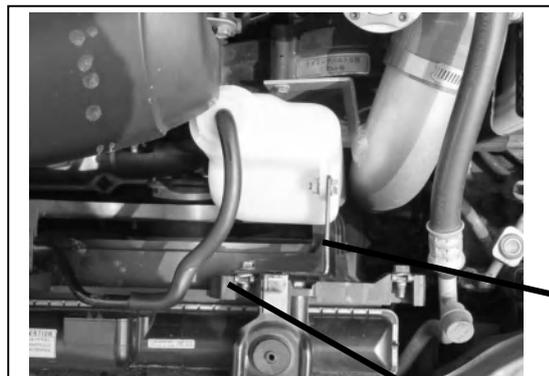
※加工時は、保護メガネ・マスク・軍手等を着用して、安全に作業して下さい。



6. フロントバンパーフェイスがインタークーラーASSYやインテークパイプに干渉しないように、フロントバンパーフェイスの干渉する部分をカット加工して下さい。図中丸部が干渉する部位です。

※加工時は、保護メガネ・マスク・軍手等を着用して、安全に作業して下さい。

※純正のフォグランプはA/B型車両は装着可能ですがC/D型車両は未確認です。



7. リザーバータンクの取り付け
付属のブラケット、ボルトM6、M6ナットを使用して図のようにキット付属のリザーバータンクを取り付けて下さい。

※純正のホースを再使用して下さい。

※付属リザーバーのキャップ部を純正ホースの口径に合わせ約φ12程度に拡大しタンクに挿し込んで下さい。

※タンク内にはクーラントを補充して下さい。

付属ブラケット

廻り止め

8. 純正のクリップ、スクリューおよびナットを使用して、バンパービーム、加工済みフロントバンパーフェイスを取り付けて下さい。

※フォグランプ等のコネクタは確実に接続して下さい。

※C,D型の車両はA,B型のフロントバンパービームに交換(無加工)する事をお奨めします。

スバル純正品番 57711AE000 定価 ¥13,000

■エンジンの始動にあたって■

- 必ず換気のよい場所で行って下さい。
- コーナリングランプが点灯するか確認して下さい。
- 各部品はしっかりと固定されているか、エア漏れはないか確認して下さい。
- インタークーラーの配管を間違えていないか確認して下さい。また、配管が確実に接続されているか、確認して下さい。
- 配線・配管の取り回しは、周囲の部品との干渉に注意して下さい。可動部と接触したり、長時間の走行で配線・配管に傷が付いたり、配線ショートを起こしたりすると、最悪の場合はエンジンが破損する恐れがあります。

以上でKITの取り付けは終了です。

- テスト走行を行い、各部に不具合がないかどうか、確認して下さい。もし、不具合があるようでしたら、もう一度本取扱説明書をよく読み、各部のチェックを行って下さい。

BLATZ